

令和元年度 業績優秀者返還免除申請書

(様式1-1表)

令和 年 月 日

独立行政法人
日本学生支援機構理事長殿

本申請書記載事項に相違ありません。
免除認定を受けた場合、認定後において日本学生支援機構が免除認定者の職業や業績等について調査を行うときにはその調査に協力することに同意のうえ、特に優れた業績による返還免除を申請します。

フリガナ
氏 名



大 学 院 名						
課 程	<input type="checkbox"/> 修士（博士前期）課程	<input type="checkbox"/> 専門職学位課程	<input type="checkbox"/> 博士（博士後期）課程			
研究科名・専攻名				学 籍 番 号		
奨 学 生 番 号	6	0 6		生 年 月 日	昭 和 年 月 日	平 成
現 住 所	〒 電話番号 ()					

■大学院における研究課題等

題 目	
概 要	

■教育研究活動等の業績

<input type="checkbox"/> 1	学位論文その他の研究論文	<input type="checkbox"/> 2	大学院設置基準第16条に定める特定の課題についての研究の成果（修士課程の修了要件に関する事項のため、博士（後期）課程は非該当）	<input type="checkbox"/> 3	大学院設置基準第16条の2に定める試験及び審査の結果（博士前期課程の修了要件に関する事項のため、博士（後期）課程は非該当）
<input type="checkbox"/> 4	（専攻分野に関連した）著書、データベースその他の著作物（1及び2に掲げるものを除く。）	<input type="checkbox"/> 5	発明	<input type="checkbox"/> 6	授業科目の成績
<input type="checkbox"/> 7	研究又は教育に係る補助業務の実績	<input type="checkbox"/> 8	（専攻分野に関連した）音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績	<input type="checkbox"/> 9	（専攻分野に関連した）スポーツの競技会における成績
<input type="checkbox"/> 10	（専攻分野に関連した）ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績（公益の増進に寄与した研究業績）				

記入の際は裏面記載の【記入上の注意】を参照。

【返還誓約書の提出について】

該当するいずれかの□を■にすること。(提出予定の場合は提出予定年月も記載)

- 提出済み 提出予定 (令和 年 月 大学へ提出予定)

【口座振替 (リレー口座) 加入申込の手続きについて】

該当するいずれかの□を■にすること。(手続き予定の場合は予定年月も記載)

- 手続き済み 手続き予定 (令和 年 月)

提出または手続きが確認できない場合、申請を受け付けません。

【記入上の注意】

1. 「課程」欄は、該当するいずれかの□を■にすること。
2. 「現住所」は大学へ届け出ている住所を記入すること。貸与終了後に連絡先が変更となる場合、返還のてびき(23頁)を参照のうえ、必ず5月末までに機構に届け出ること。
3. 「教育研究活動等の業績」欄は、該当する□を■にすること。ただし、専攻分野に関連した業績に限る。
4. 教育研究活動等の業績について、「特に優れた業績の要旨」欄に要旨を800字程度で記載すること。
5. 大学院の成績証明書、特に優れた業績であることを証明する資料及び業績一覧表を必ず添付すること。(成績証明書は「教育研究活動等の業績」欄で「授業科目の成績」を選択していない場合でも提出が必要。)

(注) これは様式1-1 (裏面) です。印刷は、様式1-1表裏の両面刷りとしてください。

■業績一覧表(表)

(様式1-2表)

※各添付資料の右上に資料番号を記載し、本表の該当する資料番号欄へ記載してください。添付資料及び業績一覧表の両方に資料番号が記載のない資料は業績として認められません。

※必要に応じて行を挿入してください。行の挿入により、表の形式及び記入項目に変更がなければ、頁数が3頁以上になっても構いません。(例:表・裏⇒1/3・2/3・3/3)

奨学生番号	6	0 6	学籍番号	
氏名			研究科名・専攻名	
1. 学位論文その他研究論文				
【学位論文】	※博士課程について学位論文のみの業績の場合は平均水準以上の評価であることを大学の推薦理由書に記入していただくようお願いください。			資料番号
※査読付き原著論文の有無、論文・学会で受賞・表彰は右欄に○を記載してください。			査読付き 原著論文	受賞 ・表彰
【研究論文】				資料番号
【学会での発表】				
※1 日本学術振興会の特別研究員に採用、または、民間財団等が公募している競争的資金を獲得することにより奨学金を辞退することとなった場合には、その旨を記載してください。 ※2 機構以外の給付奨学金の獲得や外部資金の獲得等があれば記載してください。				
2. 大学院設置基準第16条に定める特定の課題についての研究の成果				資料番号
※大学院設置基準第16条は修士課程の修了要件に関する規定であるため、本項目に博士(後期)課程は該当しません。				
3. 大学院設置基準第16条の2に定める試験及び審査の結果				資料番号
※大学院設置基準第16条の2は博士課程(前期)課程の修了要件に関する規定であるため、本項目に博士(後期)課程は該当しません。				
4. (専攻分野に関連した)著書、データベースその他の著作物(1及び2に掲げるものを除く)				資料番号

■業績一覧表(裏)

(様式1-2裏)

奨学生番号	6	0 6	学 籍 番 号	
氏 名			研究科名・専攻名	
5. 発明				資料番号
6. 授業科目の成績				資料番号
7. 研究又は教育に係る補助業務の実績				資料番号
8. (専攻分野に関連した)音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績				資料番号
9. (専攻分野に関連した)スポーツの競技会における成績				資料番号
10. (専攻分野に関連した)ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績(公益の増進に寄与した研究業績)				資料番号

■業績一覧表（表） 《記入方法》

（様式1-2表）

※各添付資料の右上に資料番号を記載し、本表の該当する資料番号欄へ記載してください。添付資料及び業績一覧表の両方に資料番号が記載のない資料は業績として認められません。

※必要に応じて行を挿入してください。行の挿入により、表の形式及び記入項目に変更がなければ、頁数が3頁以上になっても構いません。（例：表・裏⇒1/3・2/3・3/3）

奨学生番号	6	0 6	学籍番号	
氏名			研究科名・専攻名	
1. 学位論文その他研究論文				
【学位論文】 ※博士課程について学位論文のみの業績の場合は平均水準以上の評価であることを大学の推薦理由書に記入していただくようお願いください。				資料番号
※査読付き原著論文の有無、論文・学会で受賞・表彰は右欄に○を記載してください。			査読付き 原著論文	受賞 ・表彰
資料番号				
【研究論文】 ※①著者名、②論文名、③学術雑誌名（該当頁）、④発行日、⑤その他「掲載決定（予定）」等を記載してください。				
(例)				
1. ①（本人氏名、共著者名）、			○	
②「（論文名）」、				
③「（学術雑誌名）」、④（発行日）				
2. ①（本人氏名、共著者名）、②「（論文名）」			○	
③「（学術雑誌名）」、④（発行日）、⑤掲載決定（予定）				
【学会での発表】 ※①発表者名、②題目、③会議名、④主催者名、⑤発表日、⑥表彰・受賞等を記載してください。				
(例)				
1. ①（本人氏名、共同発表者名）、②「（題目）」			○	
③「（会議名）」、④主催者名、⑤（発表日）、⑥●●ポスター賞受賞				
2. ①（本人氏名、共同発表者名）、②「（題目）」				
③「（会議名）」、④主催者名、⑤（発表日）				
※1 日本学術振興会の特別研究員に採用、または、民間財団等が公募している競争的資金を獲得することにより奨学金を辞退することとなった場合には、その旨を記載してください。				
※2 機構以外の給付奨学金の獲得や外部資金の獲得等があれば記載してください。				
(例) 令和2年4月より、日本学術振興会の特別研究員（DC2）に採用されたために奨学金を辞退。				
2. 大学院設置基準第16条に定める特定の課題についての研究の成果				資料番号
※大学院設置基準第16条は修士課程の修了要件に関する規定であるため、本項目に博士（後期）課程は該当しません。				
3. 大学院設置基準第16条の2に定める試験及び審査の結果				資料番号
※大学院設置基準第16条の2は博士課程（前期）課程の修了要件に関する規定であるため、本項目に博士（後期）課程は該当しません。				
4. (専攻分野に関連した)著書、データベースその他の著作物(1及び2に掲げるものを除く)				資料番号

■業績一覧表（裏）

（様式1-2裏）

奨学生番号	6	0 6	学 籍 番 号	
氏 名			研究科名・専攻名	
5. 発明				資料番号
<p>※特許登録済、特許出願中、実用新案登録済及び実用新案出願中の区分を記載し、発明（考案）者名、出願番号、出願日、特許番号、実用新案番号、登録日等を記載してください。</p>				
6. 授業科目の成績				資料番号
<p>成績証明書 ●●証明書など</p>				
7. 研究又は教育に係る補助業務の実績				資料番号
<p>※複数の期間にわたって同様の補助業務を行っているが、複数の期間でも一期間でもひとつの業績として評価される場合は、一期間の業績のみにしてください。複数の期間の記載及び資料の添付は不要です。</p>				
8. （専攻分野に関連した）音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績				資料番号
<p>※発表会等の名称、開催日、開催場所、順位（●●人中●位）などを記載してください。 ※発表会等がどのような内容であるか、国際的レベル・国内的レベルであるか、どのような人を対象とするか、などについて記載してください。</p>				
9. （専攻分野に関連した）スポーツの競技会における成績				資料番号
<p>※競技会等の名称、開催日、開催場所、順位（●●人中●位）などを記載してください。 ※競技会等がどのような内容であるか、国際的レベル・国内的レベルであるか、どのような人を対象とするか、などについて記載してください。</p>				
10. （専攻分野に関連した）ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績（公益の増進に寄与した研究業績）				資料番号

◆指導教員等の推薦理由

(様式1-3)

奨学生番号	6	0 6	学 籍 番 号	
氏 名			研究科名・専攻名	

この学生は、貴機構の特に優れた業績による返還免除に該当していることを認めます。

令和 年 月 日

独立行政法人

日本学生支援機構理事長殿

職名

指導教員名

印

令和元年度 推薦理由書

(様式2)

令和2年3月 日

独立行政法人
日本学生支援機構理事長殿

下記の学生は、貴機構の特に優れた業績による返還免除に該当することを認め、推薦します。

名古屋大学 大学長

職
印

課 程	<input type="checkbox"/>	修士（博士前期）課程	<input type="checkbox"/>	専門職学位課程	<input type="checkbox"/>	博士（博士後期）課程
研究科名・専攻名				学 籍 番 号		
奨 学 生 番 号						
氏 名						

◆特に優れた業績の該当項目

業 績 項 目	学内選考規程の該当評価項目					
	大学院における教育研究活動等に関する業績			専攻に関連した学外における教育研究活動等に関する業績		
() 学位論文その他の研究論文						
() 大学院設置基準第16条に定める特定の課題についての研究の成果						
() 大学院設置基準第16条の2に定める試験及び審査の結果						
() 著書、データベースその他の著作物 (第一号及び第二号に掲げるものを除く。)						
() 発明						
() 授業科目の成績						
() 研究又は教育に係る補助業務の実績						
() 音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績						
() スポーツの競技会における成績						
() ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績						

◆選考及び順位付けの理由 (博士課程はガイドラインを満たしている内容を明記してください)

◆推薦順位 (推薦者中の順位)

当該課程の推薦者	人 中	推薦順位	位
----------	-----	------	---

学校番号	105007
------	--------

【記入上の注意】

1. 「課程」欄は、該当するいずれかの口を■にすること。
2. 「特に優れた業績の該当項目」の「業績項目」欄は、評価対象となった項目の()に○(特に重視した項目については◎)を記入すること。また、「学内選考規程の該当評価項目」欄は、大学院における教育研究活動等に関する業績及び専攻に関連した学外における教育研究活動等に関する業績の別に、学内選考規程の該当項目番号等をそれぞれ評価の高い順に左から記載すること。
3. 「選考及び順位付けの理由」は、200字程度で記載すること。
4. 特に優れた業績を証明する資料を添付すること。